

大沼参院議員が講演

自民党小杉連合支部

自民党小杉連合支部の政経文化セミナーは23日、射水市小杉社会福祉会館で約280人が出席して開かれ、大沼瑞穂参院議員が「真」が平和安全法制などをテーマに講演した。

大沼氏は法制の意義につ



いて「専守防衛は堅持した上で、諸外国とともに平和構築に協力できる」と語った。環太平洋連携協定（TPP）の大筋合意については「地域の持つ個性を生かすことで輸出強化につながる」と述べた。

浦野三智男支部長、橘慶

一郎衆院議員があいさつした。懇親会も開かれ、野上浩太郎参院議員らが駆けつけた。